

道の駅ひらた移転再整備検討委員会 専門部会（第2回・第3回） 開催概要

（第2回）

移転再整備する道の駅ひらたの導入機能調査等のため、9月10日（水）第2回専門部会において先進地視察研修を実施しました。

研修先は山形県の「道の駅やまがた蔵王」と「道の駅米沢」の2箇所を視察し、導入機能や運営手法、整備手法などの説明やアドバイスをいただきました。

（第3回）

第3回の専門部会では、「道の駅ひらた」利用者アンケート調査結果や「道の駅ひらた」移転再整備基本構想等を参考に、任意機能等の導入について検討いたしました。

「検討結果」

順位	非収益機能	収益機能	導入しない機能
1	屋内子どもの遊び場	コンビニエンスストア	レンタルサイクル
2	マンホールトイレ	テナント・チャレンジショップ	グランピング施設
3	多目的広場・屋外子どもの遊び場	キッチンカー等出店専用スペース	サウナ
4	総合案内所・事務室・多目的室・音響設備	ドッグラン	ドッグカフェ
5	井戸	商品開発・加工施設	収穫体験施設
6	ミスト機能	コインシャワー・ランドリー	水素ステーション
7		RVパーク	入浴施設
8		バーベキューハウス（要検討）	金融機関（ATM）
9		簡易宿泊機能（要検討）	

「委員からの主な意見等」

- 商品開発・加工施設を導入することにより、初期投資コストの削減など新規参入のハードルが下がる。
- 加工を村外に委託することによるお金の流出対策や、試作品を作って道の駅で試験販売できることなどメリットが多いためぜひ導入したい。
- 入浴施設やサウナは利用者アンケートで優先度が高いが、道の駅にはコインシャワーでよい。

今後は、基本計画の策定に向けた導入機能の施設規模等について検討を進めていきます。